(平成28年6月作成)

事務事業評価シート

事務事業名

防災拠点太陽光エネルギー導入事業

担当部局名	担当室名	室長名
市長直轄	危機管理室	谷本 佳司

4301 (H.27)No. (H.28)No. 4301

	会計区分	事業コード	456501	
	一般会計	(中事業名)※予算書事業名		
款	消防費	防災拠点太陽光工	ネルギー導入事業	
項	消防費	(小事業名)		
目	防災対策費	防災拠点太陽光工	ネルギー導入事業	

1. 事務事業の位置付け

松公	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
総合	基本施策	2	安全で安心な地域づくり
計	施策	1	防災
画	小 施 策	1	災害に強いまちづくり
重,	点施策コード		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)

「災害に強く、低炭素な地域づくり」を目的として、防災 拠点や災害時に機能を保持すべき公共施設への、再生 可能エネルギーや蓄電池等の導入事業を実施しようと するものです。

事業内容

名張市庁舎及び名張市消防庁舎へ太陽光パネル及び 蓄電池を設置することにより、平常時は、太陽光により 発電した電力を自家消費し、また、災害等により電力会 社からの電力供給が遮断された際に、防災拠点として 必要最低限の機能を維持しようとするものです。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

•名張市消防庁舎分 48,060千円

し、他日川日の日本と次に同じたこのチネッス根 川日			
	H.27年度(事業量·取組実績)	H.28年度(事業量·取組計画)	
	太陽光パネル及び蓄電池設置工事		
主な事業の 実績・計画	·名張市庁舎分 45,203千円		

H.29年度(事業計画) H.30年度(事業計画) H.31年度(事業計画)

		H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費		93,263千円				
	国·県支出金	93,263				
訳	地方債					
千円	その他()					
_ _ _	一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人	職員	0.15人				
数	臨時職員等	0.00人				
2	既算人件費	(0千円) 1,140千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+	②総事業費	(0千円) 94,403千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題) C	一〉 今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)		
太陽光パネル及び蓄電池の設置工事を実施しました。	低炭素な地域づくりと合わせ、防災拠点としての機能維持を図ります。		
点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)		
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか	太陽光により発電した電力を自家消費することができ、災害時には防災拠点として必要最低限の機能を維持することが可能です。また、二		
B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	酸化炭素の削減効果も期待できます。		
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか			

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

|該当しない

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

事業完了(予定含む)

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

平成27年度で事業完了

◇ 6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画

•名張市地域防災計画

・スマートシティなばり エネルギーアクションプラン